



岡村 直樹  
徐有珍

講義 2 単位  
ハイブリッド (オンライン & 教室)  
/ 冬 水曜-1限,2限

### <授業の内容とねらい>

このクラスでは、キリスト教の世界観、特に福音的な聖書観に立脚しつつ、神の創造された人間の心について共に学びます。心理学Ⅰでは、心理学の全体像を概観しつつ、主に発達心理学を学びの中心としました。心理学Ⅱでは、臨床心理学を中心に学びます。臨床心理学は、精神障害や心理的な問題、不適応行動などの援助や回復、予防またはその研究を目的とする心理学のひとつの分野です。単にこころに問題を抱える人に働きかけるだけでなく、精神的健康を保持、増進、または教育するといった予防も目的のひとつとなっています。臨床的な心のケアを考える上で、避けられるべきことは、私たちが勝手に、自分の尺度で、他者の心の動きを「健康だ」「不健康だ」と決めつけることです。良くないと感じてしまう他者の「問題行動」でさえも、その人にとってみれば、重要な意味を持つことも少なくありません。大切なのは、考え方や行動を「とにかくやめさせる」ことではなく、その意味をしっかりと理解した上で、対処の方法を考えることです。このクラスでは、心理学Ⅰに引き続き、堀越勝著の「感情のみかた」を読みつつ、特に重要他者とのコミュニケーション力をつけていきます。

### <授業テーマと内容>

- 第1週 心理学Ⅰの復習と臨床心理学の基礎
- 第2週 こころの問題と教会
- 第3週 こころの問題と教会
- 第4週 うつ、双極性障害
- 第5週 統合失調症
- 第6週 発達障害
- 第7週 虐待、ひきこもり
- 第8週 摂食障害、LGBT
- 第9週 高齢者の心理
- 第10週 死と心理

### <到達目標>

- ① 講義される心理学のトピックの理解。
- ② 心理学の用語の定義付けができるようになること。
- ③ 広範囲で複雑になりがちな心理学の用語や概念の理解が困難な箇所を把握し、適切に教員に質問できるようになること。
- ③ 各自の理解した事柄を正確な文章で課題において表現できるようになること。

### <DPとの関連>

### <授業方法>

### <(\*)教科書・参考書>

\* 堀越勝「感情のみかた」いきいき株式会社出版部、2015

### <成績評価の方法と基準>

授業参加度 10 %  
リフレクション 40 %  
小テスト 50 %

### <準備学習等に必要時間>

授業前には講義内容に関連する章を読んで下さい。各ダイアッドレポートを仕上げるためには大抵の学生は1-2時間を要します。

### <課題(試験やレポート)に対するフィードバック>

### <その他履修上の注意点>

このクラスはユースミニストリー副専攻の必修科目です。

### <教員の実務経験>

この科目は、私の牧師(米国カリフォルニア州、ウインターズバーク長老教会)としての実務経験を活かして提供します。